

合併処理浄化槽設置により災害時の汚水排水施設等の長期の機能停止を回避する

5か年加速化対策

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

災害時に効果が見込まれる事例

概要 要:茨城県牛久市において、浄化槽設置整備事業を推進することにより、首都直下地震等の大規模自然災害発生後であっても、汚水排水施設等の長期にわたる機能停止を回避する。

対策名:73 浄化槽に関する対策<5か年加速化対策>【環境省】

- 実施主体:茨城県牛久市
- 実施場所:茨城県牛久市
- 事業概要:

牛久市では、東日本大震災以降も台風や局地的豪雨などによりインフラ施設の被害が発生している。「牛久市国土強靱化地域計画」において、汚水排水施設等の長期にわたる機能停止を起すてはならない最悪の事態として位置づけており、公共下水道認可区域及び農業集落排水処理区域以外の地域において、合併処理浄化槽の計画的な整備を推進している。龍ヶ崎地域循環型社会形成推進地域計画において、令和元年度から令和7年度において合併処理浄化槽を283基整備する計画の中で、令和4年度は36基の合併処理浄化槽の整備に対して交付金の交付を行った。

- 事業費:0.28億円(令和4年度)
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)0.10億円)

- 想定している災害、効果見込み:

牛久市では、合併処理浄化槽の設置促進を行う事で、公共下水道が整備されていない地域において、首都直下地震等の大規模自然災害発生時に、汚水排水施設等の長期にわたる機能停止を回避することを見込んでいる。

合併処理浄化槽の設置イメージ

対策前

対策後



老朽化している単独処理浄化槽



風水害による破損のリスク



合併処理浄化槽設置

災害に強い合併処理浄化槽の特徴

- ・分散処理のため長い管渠は不要であり、地震等の災害への対応力が高い。
- ・破損が発生しても、応急措置により個別に復旧しやすい。

表 合併処理浄化槽の整備計画(龍ヶ崎地域循環型社会形成推進地域計画より抜粋)

事業名	直近の整備済基数(基) (平成29年度)	整備計画基数(基)	整備計画人口(人)	事業期間	国土強靱化
浄化槽設置整備事業					
龍ヶ崎市	2,173	290	1,008	R1~R7	龍ヶ崎市国土強靱化計画
牛久市	1,932	283	945	R1~R7	牛久市国土強靱化地域計画